

令和 7 年度 奥武山公園及び奥武山総合運動場における
モニタリングの検証結果について
(令和 6 年度実績分)

1. 施設名：奥武山公園及び奥武山総合運動場
2. 開催日時：令和 7 年 7 月 18 日
3. 開催場所：県庁 2 階 会議室
4. 出席者：委員 4 人中 4 人出席
(委員長) 名桜大学人間健康学部助教 濱本 想子
(委員) 上原香代子税理士事務所所長 上原 香代子
(委員) 那覇市市民スポーツ課課長 牧野 成人
(委員) 沖縄県立高等学校体育連盟会長 名幸 哲
(事務局) 文化観光スポーツ部スポーツ振興課 (土木建築部都市公園課と合同)
(指定管理者) 奥武山パークマネジメント
5. 検証事項：奥武山公園及び奥武山総合運動場 (令和 6 年度実績) に係るモニタリングの実施結果
6. 検証内容
 - (1) モニタリングは適正に行われているか
 - (2) 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか
 - (3) 利用者アンケートや苦情に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか
7. 検証方法
 - (1) 事務局によるモニタリングの実施結果の報告
 - (2) 委員からの質疑・意見
8. 検証結果
 - ・維持管理業務、運営業務、自主事業ともに適切に実施されている。
 - ・サービスの質や安定性についても、利用者からも高評価であり、適切に実施されている。
9. 主な質疑・意見
 - ・専用利用者数が大幅に伸びた要因は分析できているか。
⇒今までは利用者と観客で分けてカウントしていたが、今年度から導入している Web システムでは利用者の項目しかないため、システム移行に伴い、観客数を利用者数に含めたため大幅増となった。また、大型イベントや大会の開催が増えたのも要因である。

- ・アンケートの改善要望でバスケットボールのコートを復活してほしいと意見があるが、利用を停止している理由は何か。
⇒アリーナの床面はニスを塗っているが、移動式バスケットリングの重さに床が耐えられない状況で支障が生じているため、個人利用を一旦停止している。
- ・新しく J 1 スタジアムができることで、モニタリングの今後の取組み方等について考えているか。
⇒ J 1 スタジアムについてはまだ計画案の段階であるが、陸上競技場・補助競技場などレイアウトが大きく変わる予定である。モニタリングの内容も今後変わってくる可能性はあるが、現時点で具体的には見込めていない。
- ・駐車場については J 1 スタジアム建設計画を踏まえながら、これまでの駐車場の案件も含め検討していく。
- ・今年度から Web 予約が可能になっているが、支払方法や支払うタイミングについて聞きたい。
⇒基本的には予約後に事前払いや当日払いで、現金・振込での対応をしている。令和 8 年度からネット決済ができるよう調整中である。
- ・モニタリングシートの財務状況の確認表についてわかりやすいように改善してほしい。

10. 会議の公開状況：公開